

「Adobe Symposium 2018」において Japan Collaboration Partner Of the Year を受賞

株式会社東急エージェンシー（本社：東京都港区 代表取締役 社長執行役員：澁谷尚幸）は、9月3日～5日に開催された「Adobe Symposium 2018」において、Japan Collaboration Partner Of the Yearを受賞いたしましたので、お知らせいたします。

東急エージェンシーは、人工知能(AI)が自動で見込み顧客を発見する分析ツール「Target Finder®」と「Adobe Experience Cloud」との自動連携による新たなマーケティングソリューションを開発・サービスをスタートさせるなど、当社のデータドリブンマーケティングが評価されて、Japan Collaboration Partner Of the Year受賞となりました。



【「Target Finder®」と「Adobe Experience Cloud」との自動連携とは】

データドリブンマーケティングは、単にデータ分析を行うだけではありません。しっかりとマーケティング施策へと展開することが重要です。「Target Finder®」と「Adobe Experience Cloud」との自動連携により、顧客にとって最適なタイミングで的確なコンテンツを提供すること、常に顧客の志向、環境に合わせたコンテンツを提供する手段を持っていること、そしてどの顧客接点に対しても一貫性のある顧客体験を提供できることが可能となります。

